平成２９年１０月２４日（火）
国土交通省　関東地方整備局
千葉港湾事務所

記　者　発　表　資　料

清掃兼油回収船「べいくりん」による東京湾の漂流物の回収状況（第1報）
～台風21号にともなう東京湾内の漂流物（流木、かや、草等）を回収～

関東地方整備局千葉港湾事務所では、平成29年10月23日（月）、台風21号通過後の午前10時頃から、清掃兼油回収船「べいくりん」を出動させ、横浜港沖及び川崎港沖で流木等漂流物を回収しました。

昨日の1日だけで約13．9㎥の回収作業を行いました。（この回収量は、ごみ収集車約3．3台分に相当します）

回収した漂流物は、流木（径20cm、長さ2m）や角材2本（1辺10～15cm、長さ2～3m）、かや、草、冷蔵庫、船舶のハッチ等です。

東京湾の航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、本日も朝9時から引き続き漂流物の回収作業を行っています。

※「べいくりん」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、漂流物の回収を行うとともに、油流出事故など災害発生時に油回収等を行う船舶です。

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、千葉県政記者会、千葉市記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省関東地方整備局千葉港湾事務所
副所長　蟻川　辰美（ありかわ　たつみ）
海洋環境・防災課長　狭間　松博（はざま　まつひろ）
電話　043-243-9172　FAX　043-243-1939

横浜沖及び川崎港沖における「べいくりん」による回収状況

回収実績

種類								
流木	Φ0.2	×	2.00			1	本	0.06 m^3
角材①	0.10	×	0.10	×	3.00	1	本	0.03 m^3
角材②	0.15	×	0.15	×	2.00	1	本	0.05 m^3
かや・草等								12.50 m^3
船舶のハッチ	1.15	×	2.2	×	0.15	1	個	0.38 m^3
冷蔵庫	0.5	×	0.6	×	1.3	1	台	0.39 m^3
パレット	0.9	×	1.1	×	0.14	1	個	0.14 m^3
浮き	Φ0.3	×	0.5			9	個	0.32 m^3
計								13.87 m^3

漂流するかや・草等、パレット

漂流するかや・草等

回収した冷蔵庫

回収した船舶のハッチ

かや・草等をスキッパーで回収

かや・草等をコンテナに収納

清掃兼油回収船「べいくりん」の概要

関東地方整備局　　千葉港湾事務所　所属

「べいくりん」
全　　長：約32.5m
全　　幅：約11.6m
総トン数：約199トン

“べいくりん”の業務

「海洋環境整備事業」の一環として、東京湾の一般海域において「浮遊ゴミの回収」や、東京湾の環境メカニズム解明のために、「水質及び底質の調査」を定期的に行っています。

また、油流出事故や、大地震などの災害が発生した場合には「浮遊油の回収」や「航路の啓開」を実施します。

油回収器

多関節クレーン

スキッパー

ゴミコンテナ

東日本大震災時の活動

震災直後には地震の揺れにより、千葉県市原市の製油所のタンクが破損したことにより流出した油の回収作業に当たりました。

また、海上物流拠点の仙台塩釜港や石巻港周辺海域で約1ヶ月間、がれきの撤去作業を行いました。